

日本ケーブルラボ様の業界における取り組みとDX時代への対応

昨今、コロナ禍の影響から、以前に比べて弊社がケーブル事業者様と直接お会いして情報交換する場を設けるハードルが高くなっている。

また、ケーブル事業者様同士での情報交換の場も同じように少なくなってきたと伺っている。

今月号では、このような状況下でも業界の最新情報を入手する手段の1つとして活用できる様々なセミナーの開催や報告書を公開する一般社団法人日本ケーブルラボ（以下、Jlabs）理事の森元 晴一様のお話を紹介する。

日本ケーブルラボとは

Jlabs様の前身は、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟（以下、連盟）に所属していた組織である。



Jlabs理事 森元様

地上波放送のデジタル化に伴い、ケーブル業界でも再送信のために機器の仕様変更や業界の統一的な方針を決定することが必須となったため、2009年に連盟から独立した組織として発足した。

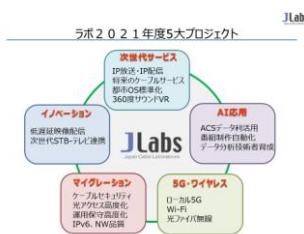
[（※組織図はこちらからご覧ください）](#)

設立	2009年10月
設立理念	ケーブルテレビの技術及び機能の改善を図り、ケーブルテレビ利用者の便宜を増進するとともにケーブルテレビの発展に寄与し、我が国経済に貢献する。
会員数	正会員180社／賛助会員57社（2021年4月1日時点）
主たる活動内容	ケーブルテレビ事業に関する国内外の技術調査、技術開発、標準仕様策定、機器認定、業界技術者育成

2021年度の5大プロジェクトと活動内容

ケーブル事業者様においては政府のデジタル化施策による技術の進化や新型コロナの影響による生活モデルの変化により、事業活動の範囲や将来の可能性を広げるべく様々な検討がなされている。

Jlabs様は、2021年度はケーブル事業者様のニーズを踏まえ5つのプロジェクトを掲げ、以下を重点課題として取り組んでいる。



※クリックで拡大できます

【IP放送・IP配信】

各ケーブル事業者様のコミチャンを共通プラットフォームからIP配信するための課題（技術面、運用面）やサービス提供方法の洗い出しを行う。

【ACSデータ利活用】 ※連盟ケーブルID推進委員会と連携

業界ACSデータを利用したAI予測エンジンによる番組レコメンドの概念及び顧客離反予測の概念の実証・検証を進める。

【ローカル5Gによる映像配信】 ※連盟無線利活用委員会と連携

ローカル5Gを利用した映像配信方式の策定と技術開発・実証、5Gの導入事例を調査、課題分析し、実現にあたってのマニュアル作成、運用方法の整理等多岐に亘る事項への取り組みを実施する。

【ケーブルセキュリティ】

昨年度実施のハンズオンを継続的な実施と共に、最新情報としてゼロトラスト、リモートアクセスのセキュリティ等について詳細調査を実施する。

【低遅延映像配信】

自主放送の低遅延映像配信の方法として、新たなファイル伝送方式や配信プロトコルを調査し、低遅延での映像伝送の有効な手法をまとめ、仕様書の改定を行う。

【次世代STB-テレビ連携】

STBとTVとの機能分担について8K伝送等の観点から検討を行う。また、4K放送番組のLAN録画仕様を策定し、ケーブルDLNA運用仕様を改定する。

上記以外にも、会員向けのサービスとして年6回のワークショップや、毎年6月開催のケーブルコンベンション・ケーブル技術ショーでの講演、

技術展示、毎年10月開催のオースタムセミナーなどで、定期的に国内の最新技術や製品の情報、活動の状況を業界共通の技術課題として共有している。

Jlabs様の教育／資格制度

Jlabs様では目まぐるしく進化する業界において技術に対応しつつ、サービス企画も出来る人材を育成すべく教育メニューや資格制度を展開している。

【教育制度】

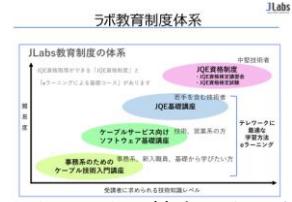
Jlabs様は、eラーニングを利用した様々な教育制度を用意している。**DX時代**※には経営者の方々も最新の技術を学ぶことを避けて通れず、入門講座は若手社員は勿論のこと経営者の方が最新の基礎情報を改めて確認するためにも利用していただきたいとのことだ。

※「DX（デジタルトランスフォーメーション）」

企業を取り巻く市場環境のデジタル化に対応するため、ITやデジタル技術を用いて、企業の経済活動やビジネスモデルなど、より広い範囲の変革を実現することで企業の競争優位の確立を目指す取り組み。

【JQE資格制度】

設備や、システムなど運用仕様に関わる知識が求められる中堅技術者を対象とした民間資格。資格試験の合格率は30%程で、現在有資格者は約200名となっている。



※クリックで拡大できます

有資格者の中心層は30代前半となっており、業界の将来を見据えてケーブル事業者様からは優秀な人材が選定されていることが伺える。

また、本資格は3年毎に資格更新の講習会の参加を必須としており、全国におられる約3,000人のケーブル技術者の中でもトップクラスの技術者が集まる非常に質の高い情報交換の場となっている。

ケーブルテレビ事業に必要な基礎技術や、新技術も含めた総合知識を持つ人材の育成が重要なため、Jlabs様から有資格者に対し意見を求めたり、有資格者から意見が提出されたりしている。これらを報告書の作成などに活かしている。

業界の最新技術に関して学べる場が少ない中、業界横断的に行われる両制度は参加者から好評を博している。

Jlabsの考える今後のケーブル業界に必要なこと

Jlabs様は、DX時代には、新サービスの企画や現状サービスの高度化という「攻め」の面と、セキュリティ、品質維持、運用の効率化といった「守り」の両面で、これまで以上に技術がケーブル事業の経営に与えるインパクトが大きくなると予想している。

また、DX時代に生き残るためには、展開される情報をただ受け取るだけでなく、ケーブル事業者様自ら情報を活用して新しい技術を見極め、スピード感を持って企画、実行して取り入れていく事が必要とのことだ。

経営者の方々にはますます進化、多様化する技術に対応すべく将来を見据えて、若手技術者の育成のために、Jlabs様の発信する情報や前述の教育制度をぜひご活用いただきたい。

おわりに

Jlabs様は、本年度も従来以上に様々な取り組みを行っており、ケーブル事業者様の情報収集のツールとしてご利用いただけるだろう。

DX化のような大きな変化にケーブル事業者様が個別に対応していくのは負担が大きいため、負担軽減の手段として技術者様だけでなく経営者の方々においても、Jlabs様の活動や情報にこれまで以上に興味を持っていただきたい。

弊社としてもケーブル業界の技術に関する最新情報や状況を随時収集し、皆様にご提供できるよう引き続き尽力させていただきます。

ケーブル4K

6月のおすすめ

1)「ケーブル4K」採用事業者情報について

■2021年6月1日時点：76事業者

2)「ケーブル4K」6月の編成情報について

①日本縦断！けーぶるにっぽんセレクション

6月16日はケーブルテレビの日！全国のケーブルテレビ局が制作したシリーズ「けーぶるにっぽん」を記念日だけの特別編成でお届け。選りすぐりのエピソードをお楽しみに！

放送日：6/16(水) 午前9:00～午後2:00
6/14(月)～18(金)午後9:00～午後10:00(ほか)

②壮観劇場 男女群島とクジラの寝姿

日本ケーブルテレビ連盟と全国のケーブル事業者が制作する新シリーズ。第一弾となる今回は、鳥の重要な生息地である長崎県の男女群島で捉えたクジラ”の姿を4Kでお届け。

放送日：6/1(火) 午後8:00～午後8:30 (ほか)

その他おすすめ番組や編成情報については、以下HPをご参照ください。

■ケーブル4K公式HP：<http://www.cable4k.jp/>

CableGate

CableGateデジガイド（電子ブック）

TVサービスがより便利・快適に！！

番組ガイド誌がスマートフォンやPCで、いつでもどこでも閲覧可能



- ・ページ拡大が自由自在だから中高年の方にも読みやすい
- ・デジタルだから若者世代にも馴染みやすい
- ・CATV多chの訴求やTV視聴への誘導におすすめ
- ・サムネイル表示や検索など便利機能を多数搭載(「ActiBook」利用)

お知らせ

DATV終了時の手続きについて

「DATV(SD/HD)」につきましては、**2021年5月31日(月)24:00をもって放送終了となります。**

終了に伴い、採用局の皆様におかれましては採用状況に応じて以下のお手続きをお願いいたします。

	手続き方法
鍵閉め	鍵開けwebシステムよりお申し込みください。
FTP-EPG	FTP-EPG申込書にて申請をお願いします。
パッケージ契約登録 コード変更依頼 ※ACAS採用局のみ	パッケージ契約登録コード変更依頼書にて削除申請をお願いします。

ログインIDが分からない、その他ご不明点等がありましたら弊社営業担当もしくは下記までお問合せ下さい。
また、**その他のチャンネル終了時にも上記お手続きを漏れなく行っていただけますよう、お願いいたします。**

■お問い合わせ先:

eigy@jdserv.co.jp

みるプラス

6月のおすすめ

今月のみるプラスのおすすめはこの3本！

1)「約束のネバーランド」(5月19日 配信)

大人気漫画がついに実写映画化！幸せに満ち溢れた楽園のような孤児院、「グレイス=フィールドハウス」で暮らすエマ、レイ、ノーマン。しかし、すべてが偽りだったと気づいた3人はハウスからの脱獄を計画する一。豪華キャストにも要注目！

2)「天外者」(6月23日 配信)

7年かけた悲願の「五代友厚プロジェクト」がついに映画化！江戸末期、新時代の到来を敏感に察知した若き二人の青年武士が全速力で駆け抜ける、新たなる青春群像劇。三浦春馬さん最後の主演作でもあり、ファン必見です！

3)「ラーヤと龍の王国」(5月21日 配信)

ディズニー最新作！主人公ラーヤは伝説の“最後の龍”シスーと共に、魔法を取り戻す力を持つ5つの<龍の石>を探し、世界を再び一つにするため旅に出る。果たしてラーヤは世界を取り戻すことができるのか？家族みんなで楽しめる作品です！今月もみるプラスでお楽しみください！



業務支援

メール/WEBサービス・海外認証制限機能②

先月号にてご案内した『メール/WEBサービス』に新たに追加される『海外認証制限機能』を導入することによるメリット・デメリットをご説明します。

<導入によるメリット>

◆迷惑メール送信数が減少することにより、ASP局様向けメールサーバから送信されるメールのうち正常なメールが大半を占めることとなりメールサーバが持つIPアドレスのレピュテーションスコアが安定化します。

→メールサービスの品質向上に繋がります。また、同時にASP局様サポートデスクの対応工数の低減にも繋がります。

◆迷惑メールのパターンにおいて、送信元メールアドレスを認証者のメールアドレスとしているケースがあり、送信できなかった迷惑メールがエラーとなって貴社ご契約者様に返送されるケースが低減されます。

→問い合わせ等の削減効果が見込まれ、ASP局様サポートデスクの対応工数の低減に繋がります。

<導入によるデメリット>

◆GMAIL等をメールクライアントとして利用しているお客様は、利用できなくなるため、別の手段でご利用いただく(どこでもメール等)必要がございます。

お知らせ

ケーブルコンベンション2021 セミナーの開催



ケーブルコンベンション2021 セミナー

公開日：6/15(火)

時間：60分(予定)

サイトURL：<https://www.catv-f.com/>

■内容：「ケーブル4Kと4K番組制作を取り巻く環境」
放送とネットの世界において、最近では4K制作が手軽になってきたことや、機材・制作費という側面から見た4Kの現状を実制作の事例を交えながら紹介。更にチャンネルのメディア活用機会の拡大として、地域のPRを目的に自治体や企業から出資を受けてケーブル4Kで制作、配信をした「シティプロモーション/企業プロモーションチャンネル」の事例を映像を交えながら紹介していきます。

■講師：

日本デジタル配信株式会社
コンテンツサービス企画部 マネージャー 吉森健陽
コンテンツサービス企画部 ケーブル4Kチーフプロデューサー 吉田哲也
Pebble Japan 合同会社代表(ケーブル4K メディアセールス担当)石田伸幸
株式会社ユー・ブイ・エヌ 代表取締役 金森 郁東